

平成22年10月18日

「平成22年度香川大学瀬戸内圏研究センター学術講演会」の開催について

香川大学瀬戸内圏研究センターは、本センターが推進する「香川大学瀬戸内圏研究プロジェクト」に弾みを与えていただくとともに、広く一般の方々に瀬戸内圏研究の魅力を知っていただくことを目的として、今年度も下記のとおり学術講演会を開催いたします。

講師には、世界で初めて「クロマグロの完全養殖」を成功に導いた近畿大学水産研究所の熊井英水教授をはじめとして、海、文化・観光、遠隔医療の各分野で活躍されている研究者をお招きし、貴重な講演を頂きます。

どなたさまにも大変興味のあるお話しが頂けるものと考えております。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

1. 日 時

平成22年10月27日（水） 13:00～16:30

2. 場 所

eーとぴあ・かがわ（情報通信交流館）BBスクエア（高松市サンポート・高松シンボルタワー5階）

3. 参加者（100名程度を予定）

一般市民、自治体・行政関係機関、香川大学学生・教職員など。

4. 開催内容（講演・発表）

- 熊井 英水 氏（近畿大学水産研究所 教授）
～クロマグロの完全養殖達成と将来展望～
- 辰巳 治之 氏（札幌医科大学 教授）
～ICTを使った医療から、新しい医療へ：戦略的防衛医療構想Ver3.0 情報薬の開発～
（※辰巳教授の講演は、JG2plus高速ネットワークを利用した、札幌～高松間の遠隔講演となります。）
- 鈴木 勇次 氏（長崎ウエスレヤン大学 教授）
～離島振興法と瀬戸内海島嶼～

（コーディネーター：本城凡夫（香川大学 瀬戸内圏研究センター長））



お問い合わせ先

- 香川大学 学術室 研究協力グループ 井上
- TEL：087-832-1316
- メール：tikyosenm@jim.aokagawa-u.ac.jp

海、文化観光、健康を学ぶ

平成22年度

香川大学瀬戸内圏研究センター学術講演会

瀬戸内海の 環境および文化・景観の 変遷とこれから

日時 平成22年 10月27日(水) 13:00~16:30

会場 e-とぴあ・かがわ(情報通信交流館)
BBスクエア(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

■主催 香川大学瀬戸内圏研究センター
■お問い合わせ 香川大学 学術室 研究協力グループ TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

<http://www.kagawa-u.ac.jp/setouchi/>

 国立大学法人香川大学

参加費
無 料

瀬戸内海の環境 および文化・景観の 変遷とこれから

日時／平成22年10月27日(水) 13:00～16:30
会場／e-とびあ・かがわ(情報通信交流館)
BBスクエア
(高松市サンポート・高松シンボルタワー5階)

お問い合わせ

香川大学 学術室 研究協力グループ
TEL:087-832-1316 FAX:087-832-1319
E-mail:tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

講演内容

熊井 英水 氏 (近畿大学水産研究所 教授)
『クロマグロの完全養殖達成と将来展望』

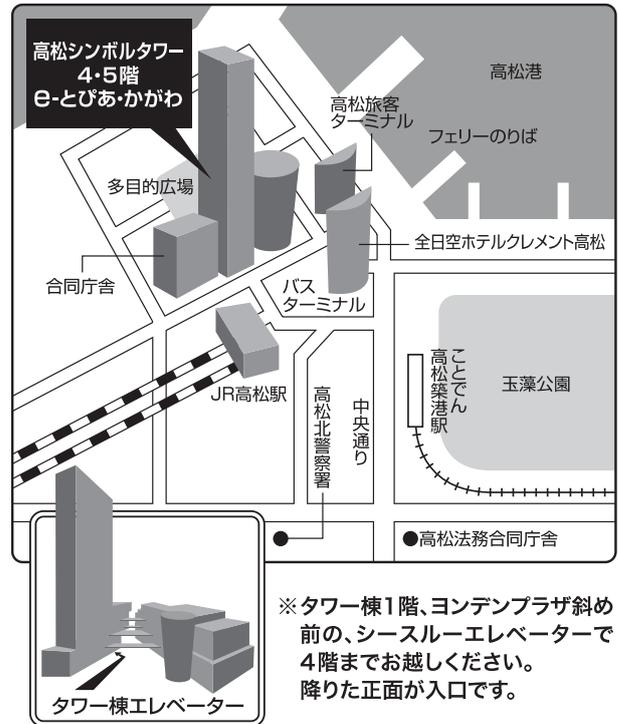
辰巳 治之 氏 (札幌医科大学 教授)
『ICTを使った医療から、新しい医療へ
戦略的防衛医療構想Ver3.0 情報薬の開発』

※「JGN2+」ネットワークを利用した遠隔講演(札幌～高松)です。

鈴木 勇次 氏 (長崎ウエスレヤン大学 教授)
『離島振興法と瀬戸内海島嶼』

■コーディネーター

本城 凡夫 (香川大学瀬戸内圏研究センター長)



学術講演会 参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。ご記入いただく個人情報につきましては、今回のシンポジウムでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

■ FAX:087-832-1319 ■ E-mail: tikyosenm@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

ご所属	お名前	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

※切 10月22日(金)